資料3

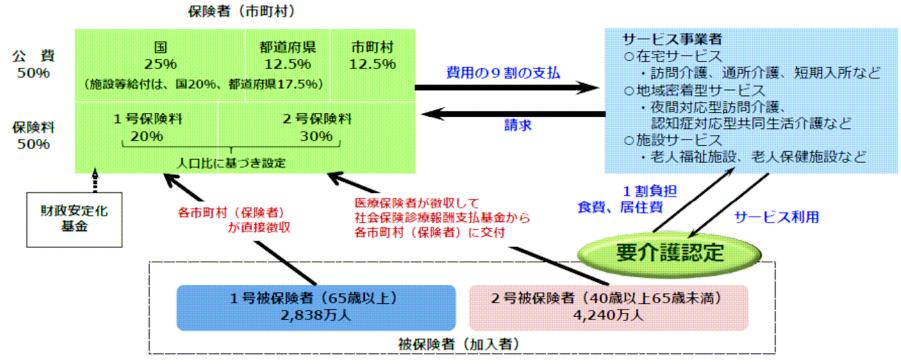
介護サービス見込み量推計及び保険料算定の流れ

=平成23年度第2回高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進協議会資料=

平成23年7月14日 健康福祉部 長寿支援課·介護保険課

介護保険制度の仕組み

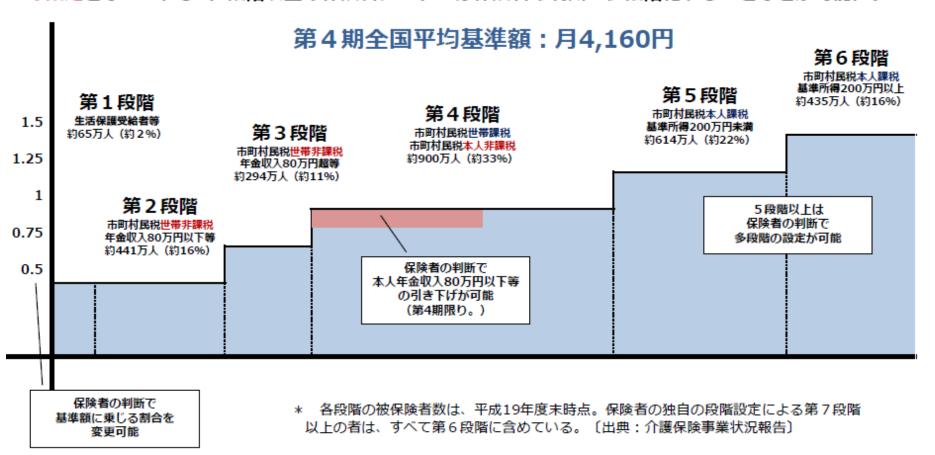
- 原則として、保険者は市町村、被保険者は40歳以上の国民。
- 要介護や要支援の認定を受けた利用者は、費用の原則1割を自己負担して、介護サービスを利用。
- 利用者の自己負担を除く介護サービスの費用は、保険料50%と公費50%で負担する社会保険方式。



(注) 第1号被保険者の数は、「介護保険事業状況報告(平成21年4月末現在)」による。第2号被保険者の数は、社会保険診療報酬支払基金が 介護給付費納付金額を確定するための医療保険者からの報告によるものであり、平成20年度内の月平均値である。

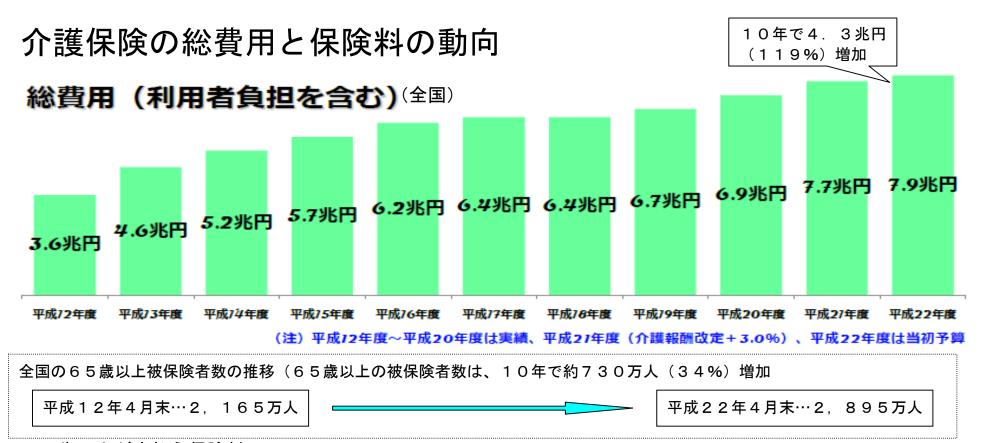
第1号保険料(65歳以上)の仕組み

- 保険者(市町村)は、3年を1期として、給付費の原則20%を賄うための高齢者の保険料(第1号保険料)を設定する。
- 保険料は、高齢者(第1号被保険者)やその属する世帯の課税状況などに応じて、原則として6段階 の設定となっている(5段階以上の保険料については保険者の判断で多段階化することなどが可能)。



久留米市第4期介護保険料段階表

所得段階	負担割合	保険料率		対象者	
第1段階	× 0. 5	28, 320円 2, 360円	市民税	生活保護受給者、老齢福祉年金受給者	
第2段階	× 0. 5	28, 320 円 2, 360 円	民税世帯非課税	課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の 人	
第3段階	× 0. 75	42, 480 円 3, 540 円	· 税	第1段階、第2段階以外の人	
第4段階の 特例割合	× 0. 88	49, 844 円 4, 154 円	3	市民税本人非課税で、課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の人	
第4段階	基準額	56, 640 円 4, 720 円		市民税本人非課税で、第4段階(特例段階)以外の人	
第5段階	×1.13	64, 004 円 5, 334 円	一 円 一 円 市民税世帯課税	市民税本人課税で、合計所得金額125万円未満の人	
第6段階	× 1. 25	70, 800 円 5, 900 円	市課 税	市民税本人課税の方で合計所得金額125万円以上200万円未満の人	
第7段階	×1.5	84, 960 円 7, 080 円	3	市民税本人課税で、合計所得金額200万円以上500万円 未満の人	
第8段階	× 1. 75	99, 120 円 8, 260 円	3	市民税本人課税で、合計所得金額500万円以上の人	



65歳以上が支払う保険料

	第1期	第2期	第3期	第4期
	(平成12~14年度)	(平成15 ~ 17年度)	(平成18~20年度)	(平成21~23年度)
全国平均(加重平均) 基準月額	2, 911円	3, 293円	4,090円	4, 160円
福岡県平均(加重平均) 基準月額	3,050円	3,725円	4, 584円	4, 467円
久留米市基準月額	3,086円	3,894円	4,724円	4,720円

5

介護保険料算定の流れ

①介護保険事業に要する費用の額の見込み(第5期の3年間)



②上記見込みのうち、第1号被保険者の保険料により収納することが必要な費用の額を算定(給付見込み額の20%)



③保険料の段階階層数や各段階の基準額に対する割合を決定

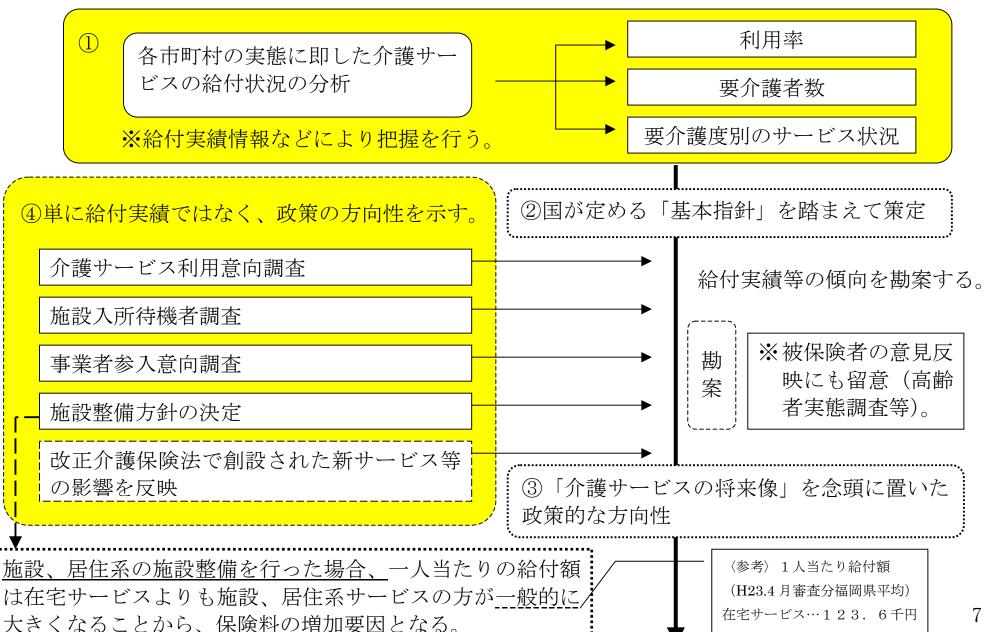


④保険料の基準額の算定

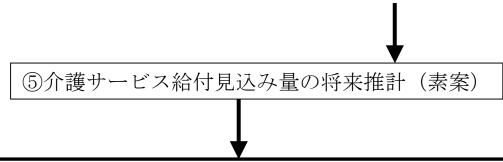


⑤所得段階別の保険料の算定

介護サービス給付見込み量推計と保険料算定流れ 【イメージ】



施設サービス…304.9千円



⑥介護保険事業に必要な給付費の総額(3ヵ年分)を基に、介護保険料の段階設定を考慮したうえで基準額を算定。